



主な話題

青年部 収穫体験
種子馬鈴薯出荷へ
税務に関する講習会
伊達開来高校出前授業 その他

11 月号
NO.649



TOPICS

今月の表紙……

青年部では食育としての活動をしています。子供たちにとって食に触れることはとても大切です。食べることはもちろんのこと、野菜などの生産、収穫の喜びを感じてくれるいい機会となっています。

JA青年部

■ 収穫体験

10月5日(火)、伊達市農協青年部では、伊達市立東小学校2学年の児童65名による収穫体験を通じた食育事業を実施しました。

この日は伊達市農協青年部員8名が中心となって児童に掘り方などをアドバイスしながら約300kgを一緒に収穫しました。

青年部長の広瀬将大(30)さんは「収穫体験などの食農教育は子供たちにとって良い体験で子供たちの視野を広げる可能性のある取り組みを地域で行いたい」と話しました。

青年部でのさつまいも栽培は4年目で、年々栽培面積と数量を増加させています。今年は12月に学校給食に提供される予定です。



一生懸命掘る児童たち



主催した青年部員



丁寧に指導する青年部員



■ ゲートボール閉幕

10月2日(土)、年金友の会ゲートボール閉幕戦が伊達歴史の杜ゲートボールで開催されました。

当日は清々しい秋晴れの中10名が参加し、日ごろの練習の成果を十分に発揮し心地よくプレーしていました。今年度のゲートボール大会は全日程を終え閉幕しました。

成績は以下の通りとなっています。

優勝B ▶ 太田 智、東海林 信雄、角田 満
伊藤 喜枝、加藤 イツ

準優勝A ▶ 平泉 国子、加藤 恵一、大友 末子
篠原 裕治、堀 智博



ゲートボールを楽しむようす

■ パークゴルフ閉幕

10月16日(土)、年金友の会パークゴルフ閉幕戦が伊達市関内パークゴルフ場で開催されました。

当日はさわやかな青空が広がる中、18名の参加した方々が楽しくプレーしました。

また、結果は以下の通りとなっています。

男性の部

- 1位 丹野 征之
- 2位 伊藤 文夫
- 3位 澁木 国嘉
- 4位 堀籠 次男
- 5位 佐藤 繁

女性の部

- 1位 伊藤 喜枝
- 2位 篠原ミヤ子
- 3位 北藤 洋子
- 4位 長谷川貞子
- 5位 関根 美幸

ホールインワン賞

- 丹野 征之
- 澁木 国嘉

ブービー賞

- 男性の部 堀 智博
- 女性の部 坂本 花子



パークゴルフを楽しむようす

■ 種子馬鈴薯出荷へ

10月12日(火)、種子用馬鈴薯の出荷・選別を種子用馬鈴薯選果場で実施しました。伊達市馬鈴薯採種組合は約5ヘクタールでキタアカリ、トヨシロ、ワセシロの3品種を生産しており、22日までの期間で生産者とJA職員ら数名が選別から袋詰め作業を行いました。

今年の出荷数量は干ばつの影響を大きく受け、約130トンと昨年より20トンあまり減少しましたが、M・L規格が多く、品質も良好で、全量出荷となりました。種子用馬鈴薯はJAグリーンセンターやホクレンへ出荷し、伊達市内や全道各地へ流通します。



選別のようす

■ 税務に関する講習会

10月20日(水)、令和3年分確定申告に向けた税務講習会をJA伊達市本所で開催しました。

税理士法人松井一晃事務所の土田昌司税理士を講師に迎え、午前と午後の2回に分けて実施しました。

令和3年分確定申告でクミカン外取引の収入・支出金額集計表(1月~10月分)の提出期限は令和3年11月30日(火)までとなっておりますが、期限前に作成できた方は早めの提出をお願いしたいと呼びかけました。



講習を聞く青色申告会員のようす

■ 研修生受け入れへ

10月25日(月)、新規就農を目指す研修生の受け入れを開始しました。

伊達市農業担い手育成センターで定めた研修プログラムは2年間、指導農家でトマトやブロッコリーの栽培技術を学ぶこととしており、今回の指導農家は過去にも研修生の受け入れ実績がある長和地区の佐藤秀徳さん(64)宅となりました。

地域全体で新規就農を目指す方を応援していきます。

＝研修生紹介＝

友田 幾大さん(32) 和歌山県出身
めいさん(30) 恵庭市出身



研修中のようす

■ 収穫祭

10月25日(月)、JA伊達市女性部と伊達市農協青年部は共同で収穫祭を開催しました。

くみあいマーケット本店で開催された収穫祭は、全39品目、700個の野菜を販売しました。

女性部員と青年部員から野菜を集め、キャベツやブロッコリー、ダイコン、長ネギなどを中心にチンゲン菜やお花、さつまいもなどが店頭に並び、多くのお客様に喜ばれていました。

事前に行った企画会議では、女性部・青年部員が意見を出し合い、価格や数量、販売方法を決め、それぞれの部員が主体となって行事運営に取り組みました。



収穫祭のようす

■ 東関内公共牧場下牧

10月20日(水)～22日(金)の3日間にわたり東関内公共牧場で育成牛の下牧作業が行われました。

一括して育成牛を扱う東関内公共牧場は専任の職員が日々の育成牛の動きを観察し、発情や異常を見逃さないよう努力しています。

下牧となった育成牛140頭はそれぞれ生産者の元へ戻り乳用牛・肉用牛ともに人工授精を行い分娩した乳用牛は生乳の生産や繁殖牛へ、肉用牛は、繁殖牛となります。

生産された生乳や肉用牛は全道や全国へホクレンを通して販売されています。



トラックへ搬入するようす

■ 伊達野菜PRへ

10月18日(月)、JA伊達市女性部、青年部、地域貢献委員会の合同で、くみあいマーケット本店にて今年度5回目となる伊達産野菜の無料配布を行いました。

先着200名の方に限定し、配布した野菜は10品目で、キャベツやブロッコリー、ダイコンなど旬な野菜を取り揃えました。生産者と会話する消費者の多くは、どの品種の野菜が美味しいかを聞いて、生産者からは品種特性や調理方法を説明していました。

新鮮な野菜を提供し、地元野菜のPRと消費拡大につなげていきます。



配布時のようす

■ 伊達開来高校出前授業

10月27日(水)、伊達開来高校で、農業に関する出前授業を行いました。伊達開来高校では長期インターンシップとして伊達市の特産品の生産や流通について1・2年生の生徒8名が取り組んでいます。その中の1つとして、農業の生産と流通などに関することなど営農指導課高橋係が約1時間授業しました。伊達市の農作物の生産量や伊達野菜のブランド化に向けた取り組み、冬野菜の種類や時期、農業全体のことなどパワーポイントで丁寧にわかりやすく説明しました。生徒からは知らないことがたくさんあって勉強になったと感想をもらいました。



授業する高橋係と生徒たち

農協法公布記念日にあたっての 組合員・役職員へのメッセージ



北海道農業協同組合中央会
代表理事会長
小野寺 俊 幸

昭和22年11月19日に農業協同組合法（農協法）が公布され、今年で74年を迎えました。

戦後の食糧不足の混乱期に、農業者の協同組織の発達を通じ、「農業生産力の増進」と「農業者の経済的社会的地位の向上」を図り、国民経済の発展に寄与することを目的として、農協法が制定され、農協が設立されました。

農協は「農業者による農業者のための組織」であり、協同組合原則に掲げる「自主・自立」「民主的運営」の基本に立ち、相互扶助の精神のもと、幾多の困難な状況を乗り越え、組合員の皆様の営農と生活の安定並びにより良い地域社会の実現を目指し、今日に至っております。

昨年より、新型コロナウイルスという今まで経験したことのないウイルスが世界的に感染拡大しており、このウイルスは、社会・経済の環境変化にも大きな影響を与えております。

農業分野においても農畜産物の深刻な需要の減少、東京一極集中の是正などの地方への関心

の高まり、SDGsへの貢献、地球温暖化による気候変動への対応として「2050カーボンニュートラルへの挑戦」の具体化（みどりの食料システム戦略の策定）など取り巻く環境の大きな変化も加速しております。

かかる状況のもと、先般、3年に1度のJA北海道大会を開催し、【北海道550万人と共に創る「力強い農業」と「豊かな魅力ある地域社会」】が決議されたところであります。

組合員・JA・連合会・中央会が各々の役割を再認識するとともに、JAグループ北海道が一体となって、しっかりと対話を行い、経営基盤を強化していくことが大会の基本目標であり、着実に実践していくことが社会からの要請に応えることにもなります。

最後になりますが、JAグループ北海道は、協同組合の理念と精神を事業の拠り所とし、今後とも組合員の皆様が夢と希望を持って営農と生活が続けられる環境を整えること、地域農業とJAの発展に全力でサポートすることをお誓い申し上げ、農協法公布記念日にあたってのメッセージと致します。


くみあいマーケットよりお知らせ

くみあいマーケットでは公式LINEを始めました！

広告のほか、お買い得情報やコストコ商品販売日のご案内を掲載しています！

ぜひ、お友達登録をお願いします！

登録方法は……

- ①「ホーム」をタップして、LINEのホーム画面を表示し、をタップ
- ②「QRコード」をタップ
- ③QRコードリーダーで、下のQRコードを読み取る
- ④「くみあいマーケット本店」の名前が表示されたら「追加」をタップ



みんなのよい食JA親善大使2021を開催しました！

相互連携協定を締結している北海道コンサドーレ札幌とJAグループ北海道は、小学生に対するサッカー教室&食育の取り組みである「みんなのよい食JA親善大使2021」を開催しました。実施JAを公募した結果、応募のあったJA東神楽とJAひだか東の2会場で実施しました。

サッカー教室

今年は新型コロナウイルス対策のため、親善大使となる現役選手は現地に赴くことができませんでしたが、北海道コンサドーレ札幌のコーチによるサッカー教室を行いました。



サッカー教室（JA 東神楽）



サッカー教室（JA ひだか東）

食農教育

サッカー後の食育の時間には、選手2名がリモートで参加！

JA東神楽では、福森晃斗選手と中村桐耶選手が東神楽サッカー少年団のメンバーとともにお米の栽培などについて、

JAひだか東では、小野伸二選手と中島大嘉選手が浦河サッカースポーツ少年団のメンバーとともにいちご栽培などについて、それぞれ勉強しました。

普段何気なく口にしている食事や食材について、自分が住んでいる地域の農業について、改めて見直し、「よい食」とは何かを考える機会を提供できました。



食農教育「お米の栽培」(JA 東神楽)



食農教育「いちご栽培」(JA ひだか東)

食育後の選手とのリモート交流では、練習の仕方や上達のコツなど、普段なかなか聞けない質問で盛り上がりました！

今後も、皆様のご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。



北海道コンサドーレ札幌とJAグループ北海道の連携活動については、右のQRコードから！





北海道コンサドーレ札幌
栗山トレーナーによる

Vol.5

農作業にも役立つ セルフコンディショニング講座

選手達のコンディショニング、フィジカルトレーニングを担当している栗山渉トレーナーが、誰でも簡単にトライできる、セルフコンディショニングの方法をご紹介します！スポーツをしている人も、していない人もチャレンジしてみましょう！

北海道コンサドーレ札幌と
JAグループ北海道は
食農パートナーです！



今回のテーマ

肩こり改善エクササイズ

肩コリの原因は様々ですが、肩まわりの筋肉が硬くなり血行が悪くなっていることは大きな原因の一つです。

今回ご紹介するエクササイズを実施することで肩まわりの筋肉の血行が改善し、肩コリが楽になります。

※ エクササイズをすることで肩に強い痛みが生じる場合はすぐに中止して下さい。既に肩に痛みがある場合は整形外科を受診することをお勧めします。

1 10秒×3～5回繰り返す

1 顔の前で
肘と手を
合わせる



2 肘と手を
合わせたまま
上げて
10秒キープ



※無理なくできる範囲で！
※腰を反らないよう注意！

2 前後5秒キープ×5

1 手を肩の高さで
しっかり前に
突き出し、
5秒キープ



2 肘を曲げて
肩甲骨を
内側に寄せ、
5秒キープ



※肘は肩の高さをキープ！

3 上下5秒キープ×5回

1 腕を開いて
肩甲骨を
内側に寄せ、
5秒キープ



2 両手を上げて
手の甲をつけ、
5秒キープ



4 10回ずつ

1 肘を曲げて指先を
鎖骨の付け根に置く



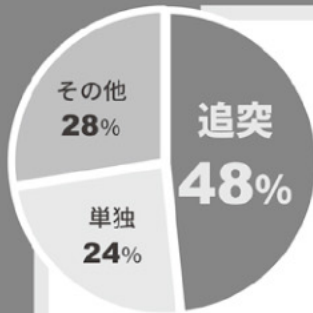
2 肘でゆっくり
円を描く
(10回)



※円は徐々に
大きくしていく

3 反対回しも(10回)

シートベルトは転倒時以外にも 効果を発揮します！



◀◀ トラクター等の交通事故内容



注意

追突事故多発中!!

車外に放り出される重傷事故が起きています!!



こんなとき /

シートベルトを着用していれば

追突時の車外放出を防ぐことが可能です!!

(公財) 交通事故総合分析センターの集計結果 (平成27~令和元年度) より作成

トラクターを運転するときは シートベルトを着用しましょう!!

令和3年秋の農作業安全確認運動
農林水産省

杉田弁護士コラム①

第1 はじめに

令和3年9月30日に、北海道を含めた地域に発出されていた緊急事態宣言は解除される見込みとなった。緊急事態宣言の解除は、新型コロナウイルス感染症による感染者が減少し、事態が改善したことの表れであるといえる。しかし、国際的な人の往来という観点で見たとき、新型コロナウイルス感染症の影響はいまだ続いた状態にあり外国人材の受け入れにおいては検討しなくてはいけない論点が複数あるのが現状である。

そこで、今回から合計3回に渡り、外国人材の受け入れに関して、現在の状況を整理し、対策を検討することとしたい。

第2 水際対策の状況について

新規に外国人が日本に入国する手続として、令和2年6月18日付「国際的な人の往来再開に向けた段階的措置」（第38回新型コロナウイルス感染症対策本部資料2）及び令和2年7月22日付「国際的な人の往来の再開等」（第41回新型コロナウイルス感染症対策本部資料3）によりビジネストラック及びレジデンストラックという例外的な入国手続が設けられていた。

しかし、令和3年1月13日付「水際対策強化に係る新たな措置（7）」により、緊急事態宣言が解除されるまで、全ての対象国・地域との間のビジネストラック及びレジデンストラックの運用は停止され、両トラックによる外国人の新規入国は認められなくなった。

この両トラックの運用の停止は現在まで続いており、令和3年1月にレジデンストラックで33,740名、ビジネストラックで951名の新規入国があったのを最後に、資料が公表されている2021年8月末時点まで、両トラックによる外国人の新規の入国は0である（出入国在留管理庁「外国人入国者数及び日本人帰国者数の推移（令和2年8月～令和3年8月）（速報値）」）。

この間、水際対策強化に係る新たな措置は、令和3年9月27日付「水際対策強化に係る新たな措置（18）」までの各措置が発出されている。

この間に発出された水際対策強化に係る新たな措置は、主に、変異株に対する対策について定めたものである。本コラム執筆時点で最新の措置は（17）及び（18）である。

令和3年9月17日付「水際対策強化に係る新たな措置（17）」では、フィリピン等の一部の国・地域からの入国について、検疫所長が指定する宿泊施設での3日間の待機を定めること等が定められている。

そして、令和3年9月27日付「水際対策強化に係る新たな措置（18）」では、ファイザー・アストラゼネカ、モデルナのワクチンで要件を満たす接種証明書を有する者については、令和3年9月17日付「水際対策強化に係る新たな措置（17）」での措置を緩和することを定めている。また令和3年9月27日付「水際対策強化に係る新たな措置（18）」ではワクチンの種別だけではなく有効と認められるワクチン接種証明書発行国・地域も定めており、アジアでは、インドネシア、シンガポール、スリランカ、タイ、ベトナム、香港及びマレーシアとなっている。

もっとも、現時点では、上述のとおり、ビジネストラック及びレジデンストラックは停止された状態が続いており、ワクチンの接種証明書が外国人材の受け入れに直結するわけではない。

令和3年9月28日の管内閣総理大臣記者会見では、国際的な人の往来についての制限の緩和に言及があった。今後、制限が緩和される際にはワクチン接種証明書が何らかの機能を持つ可能性がある。その際には、受け入れようとする外国人材の送出国について、ワクチンの種別及び有効なワクチン接種証明書の発行国であるかという点については、注意が必要となるものと思われる。

第3 在留資格上の特例措置

（技能実習・特定技能）

「技能実習」及び「特定技能」における在留資格の特例措置については、出身国・地域によるが新型コロナウイルス感染症による帰国困難のための特定活動（6月、就労可）、雇用維持のための特例の特定活動（1年、就労可）等が使用できる状態が続いている。

今後、国際的な人の往来についての制限の緩和がなされ、出入国が通常状態に回復していく過程で、徐々に「帰国困難」状態が解消していくことが見込まれる。この際、法的には、特例の特定活動で在留する外国人について、現在の在留資格の更新が可能かという問題が生じることとなる。

これも現時点で確定的な結論があるわけではないが、「帰国困難」の状態が解消した場合は、

留期間の更新が認められず帰国する例も出てくるものと思われる。

また、出入国が通常状態に回復した場合、帰国が困難であったから在留を継続していた者が進んで帰国することも考えられる。この際、帰国と新たな外国人材の受け入れが同時に進めば新たな問題が生じる可能性は少ない。しかし、送出国も新型コロナウイルス感染症の影響で施設を制限して営業していることもあり、出入国が再開してすぐに通常の送り出しが再開できるとは限らない状況にある。そのため、国際的な人の往来についての制限の緩和によって一時的に受け入れより帰国の方が多くなる状態も想定できる。

第4 結論に代えて

このように、現時点では、水際対策の状況及び在留資格上の特例措置（技能実習・特定技能）の両方とも流動的な状態にある。特に、ワクチンの接種が進み、国際的な人の往来についての制限の緩和の兆しを感じられつつある状態にある。

このような流動的かつ状況が大きく変化し得る状態であるため、結論として一定の対策を申し上げるのが難しい状態であるが、今後の水際対策の変化に対応できるよう、交流のある送出国との連絡の頻度を高め、変化が生じた際にそれに応じた対応を執ることができるよう、事前に備えることが望ましいといえる。

グリーンセンターよりお知らせ

日頃より資材店舗のご利用誠にありがとうございます。

営業時間変更について

【組合員並びにお客様へ】

棚卸の為、営業時間を変更させていただきますので、ご理解とご協力よろしくお願い致します。

令和3年11月30日(火)

営業時間 13時～17時まで

※午前中は休業となります。

お問い合わせは…

JA伊達市グリーンセンター

TEL:23-6115



麦乾施設精米業務日程のお知らせ

12月までの営業予定	
土曜日	通常営業
日曜日	休業
祝日	休業

お問い合わせは…

生産販売課農産係麦乾施設

TEL:23-2458



JA伊達市の公式



フェイスブック

Facebook



インスタグラム

Instagram



農業・地域に係る様々な情報を発信していきますのでよろしくお願いいたします！

(担当:営農指導課)



令和3年度
換地の
情報

▶第22回理事会…令和3年10月28日(木)

- 第1号 役員に対する資金供給及びクミカン貸越限度額の変更について
- 第2号 JA伊達市特別条件緩和資金措置対象組合員への新規貸付について
- 第3号 クミカン供給限度額及び貸越限度額の変更について
- 第4号 営農計画書の様式変更について
- 第5号 第2・四半期監事監査結果について
- 第6号 第2・四半期監事監査回答(案)について

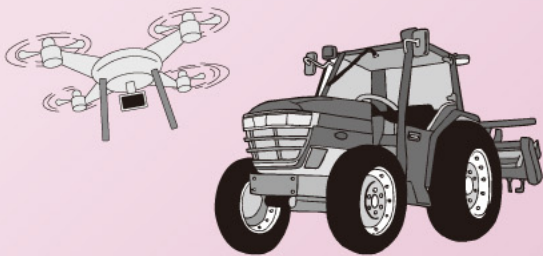
2021

JA伊達市農業機械フェア

令和3年11月20日(土)

10:00~15:00

- ★話題のスマート農業がやってくる!
- ★新型トラクターや作業機はもちろんのこと
農業散布用ドローンやアシストスーツなど!
- ★詳細は別紙折込をご覧ください!



未来を変える。
みんなで作る。

国営緊急農地再編整備事業

「伊達地区」 Vol.48

令和3年度第1回換地委員会を
開催しました

10月11日(月)に令和3年度第1回上館山地区大平地区換地委員会を開催しました。

今回の委員会では以下の項目について審議・決定を行いました。

- ①委員長及び副委員長の選出について
- ②会議等の運用(案)について
- ③換地設計基準(案)について

審議内容・結果については伊達市ホームページ内で公表しております。



農地銀行制度をご利用ください。

令和3年10月から農地銀行制度が開始となりました。

◆農地銀行の概要

農地を「貸したい、売りたい」という方が所有する農地の情報を登録し、耕作を希望している方にその情報を提供することにより、新規就農者の農地取得、耕作者の経営規模の拡大促進、耕作放棄地の発生防止など、農地の効率的な利用を進めるための制度です。

利用を希望される方は申請手続きが必要となります。詳細は担当窓口へお問い合わせください。

◆担当窓口

伊達市農業委員会事務局

TEL0142-82-3368 (直通)

◆問い合わせ先

伊達地区国営緊急農地再編整備事業

促進期成会事務局

(伊達市経済環境部農務課農地再編推進室内)

TEL0142-82-3201 (直通)

発行 伊達市農業協同組合(営農指導課編集)

〒052-8666 伊達市末永町74 TEL0142-23-2181
E-mail kouhou@ja-dateshi.or.jp http://www.ja-dateshi.or.jp



ホームページ



フェイスブック



インスタグラム

